



三河地震の資料を見ている親子



足を止めて資料を見つめる来場者

後 8/6~15
世に伝えていく

町村合併70周年記念 原爆パネル展

原爆の悲惨さと核兵器の恐ろしさを風化させることなく平和の尊さを後世に伝えていくことを目的とした原爆パネル展を図書館ギャラリーで開催しました。また、今回は町村合併70周年記念特別企画「戦時下におきた三河地震」として、深溝地区での被害状況など、当時の様子を知ることができる資料も展示されました。家族で訪れる人も多く、平穏な生活の大切さについて考えるきっかけとなりました。

ト 8/16
ツプアスリートから学ぼう

町村合併70周年記念
デンソーブライトペガサスによるソフトボール教室

町内小学校に通う子どもたちを対象としたソフトボール教室を開催しました。女子トップリーグチームのデンソーブライトペガサスの選手を講師に招き、会場のとほね運動場には70人以上の子どもたちが集まりました。子どもたちは選手と共に大きな声を出しながら、技術向上に向けて積極的に練習に取り組んでいました。最後には選手と一緒にベースランニング競争をするなど、楽しみながら学ぶ様子が見られました。



ピッチングについて学ぶ児童



デンソーブライトペガサスの選手と子どもたち

フィナーレの花火

幸田おいでん音頭初披露



観 8/17
て、食べて、踊って

町村合併70周年記念 こうた夏まつり

今年も、ハピネス・ヒル・幸田を会場としてこうた夏まつりを開催しました。当日は暑い中でしたが、非常に多くの方が会場に足を運んでいました。今年には町村合併70周年記念としてつくられた「幸田おいでん音頭」の初披露やプロジェクションマッピングを実施しました。最後には例年よりも盛大に花火が打ち上げられ、来場者を楽しませていました。



プロジェクションマッピング



三遊亭愛楽さん

笑 8/20 顔満開!

町村合併70周年記念
高齢者バンザイ! 笑って楽しくいきましょい!



左: 遠峰あこさん 右: タブレット純さん

高齢者の活力ある暮らしへの支援を目的として、町民会館つばきホールで三遊亭愛楽さんとタブレット純さん、遠峰あこさんによる公演が行われました。遠峰あこさんは、やわらかな歌声とアコーディオンで会場を楽しませながら盛り上げていました。続いて登場したタブレット純さんは静かなトークと迫力のある歌声のギャップで会場を沸かせていました。最後には三遊亭愛楽さんが登場し、流れるような洗練された語り口で会場は笑いに包まれていました。

日 9/7 頃からの備えを!

町村合併70周年記念 総合防災訓練

巨大地震の発生に備え、防災広場、菱池保育園遊戯室および各地区集会所で幸田町総合防災訓練が行われました。本年度は公的機関、民間企業、自主防災会など総ぐるみで行う連携訓練とし、51機関、約600人が参加しました。南海トラフ地震を想定し、参加者全員で行うシェイクアウト訓練をはじめ、倒壊家屋救出訓練、ガレキ救助救出訓練、菱池保育園遊戯室では、幸田中学校の生徒による避難所設置訓練、地区集会所ではMCA無線機を使った交信訓練などさまざまな訓練が実施されました。



参加者全員によるシェイクアウト訓練

自主防災会と消防団による水防訓練



コンクリート圧送車による排水



倒壊家屋救出訓練



段ボールベッド設置 (避難所設置訓練)